

参加者からは「深く共感してもらえた」「専門的な話が聞けて安心した」という声が多く、ゲストの存在は大きいですね。  
 〈櫻井さん〉参加者同士のつながりも自然に生まれています。市内の別の親の会や、一宮市で20年以上活動されている団体ともつながり、応援に来てくださることもありました。「同じ思いを持つ仲間がいる」と感じられるのは、運営側にとっても大きな励みです。

#### 04 | 見えてきた課題と、次のステップ

〈鷺見〉今後の課題はありますか。  
 〈粟井さん〉まず、スタッフが足りません。参加者が増えるほど、子どもと大人の両方をしっかり支えるための人手が必要になります。また、子ども向けの企画も強化したいです。「今月は絵の具」「来月は折り紙」など、楽しみになるようなイベントを用意したいと思っています。  
 〈櫻井さん〉そして一番の課題は「周知」です。本当に必要としているかたにどう届けるか。Instagramだけでは限界があるので、地域の皆さんや社協さんの協力を得ながら広げていきたいです。



#### 05 | 居場所から“つなぐ役割”へ。見つけた新しい可能性

〈櫻井さん〉ある日、参加してくれた子が、少しずつ心の内を話してくれるようになりました。過去のつらい経験や将来への不安を語ってくれた時、「この声をどう支えるか」を真剣に考えました。

私たちだけではできることに限りがあります。でも、社協さんのような地域の機関とつながっていれば、専門の支援につなぐことができますし、何より安心感があります。COCOWAは、思いを受け止め、必要な支援へ橋渡しする“ハブ”にもなれると感じました。

〈鷺見〉制度の隙間を埋める、まさに地域の共助が生まれる瞬間ですね。社協としても、こうした住民発の活動が地域に根づくことを強く願っていますし、今後も継続していけるように、課題に応じて社協が伴走していけたらと思います。

#### 06 | 親子の笑顔が、活動の原動力に

〈粟井さん〉学校に行っていない子の保護者ほど、「いろんな経験をさせたい」という思いが強いです。別々に過ごした後、子どもが笑顔で戻ってくると、お母さんが本当に嬉しそうで。「その顔が見られてよかった」と言ってくれる瞬間が、私たちの原動力です。

#### ■ 社協から住民の皆さんへのメッセージ

COCOWAのような活動は、特別な人だけができるものではありません。「困っている人がいる」「こんな場所があったらいいのに」という、住民の皆さんの小さな気づきから生まれています。社協では、地域の皆さんの自主的な取り組みを応援する 共助チャレンジ助成事業 を実施しています。あなたの想いを、ぜひ形にしてみませんか？  
 あなたの一步が、誰かの孤独を救うかもしれません。

#### COCOWA | 活動情報

開催日：毎月第3木曜日  
 開催時間：13:30～16:00(出入り自由) ※ゲストの時間は14:00～15:00  
 協力費：大人2,000円(お茶・お菓子・イベント参加費・ボディケア込み)  
 (小人無料。) ※お子様だけの参加は不可  
 場所：正明寺2丁目19-12(光明寺内) 寺こやそわ花 ※駐車場有  
 対象：子育て中のご家族や子どもの居場所を探しているかた。



ご予約、お問い合わせは、インスタDM、公式LINEでメッセージをお願いいたします。



※「共助チャレンジ助成事業」は、皆様からご協力いただいております、社協会費を財源として実施しています。

助成金

## 共助チャレンジ助成事業 ～地域の困りごとを地域力で解決！～

住民が主体となって、地域の福祉課題や困りごとの解決に向けて取り組む団体の事業に対して、本会が活動費助成やアドバイスなどを行い、サポートします。

◆助成金の限度額…10万円 ◆申込期日…11月30日(月)

#### 助成対象事業の例

- 地域の多世代が交流する場をつくりたい。
- 日常生活のちょっとした手伝いができるしくみをつくりたい。(一人暮らし高齢者のゴミ出しや電球交換など)
- 子ども達に食事や居場所を提供する機会をつくりたい。など

※詳細は、本会WEBサイトでご確認ください。

(問合先) 地域福祉グループ ☎0587-23-6713

みなさんの「やってみたい!」を、応援します! まずはお気軽にお問い合わせください。

